

住吉・和合地区社協だより

各戸配布

令和4年3月31日発行

住吉・和合地区
社会福祉協議会



杉浦会長のあいさつ



ソーシャルディスタンスで椅子の確保



断・捨・離のお話



静かに聴講する参加者

断・捨・離のお話

☆☆ 令和4年2月25日(金) ☆☆
高台協働センターにて

物が豊富な今日ですが、私の狭い家の中も必要としない物で溢れています。戦後育ちの物がない時代に育ち、もったいない精神が体にしみついています。しかし何とかしなければいけないと思い、イズモ葬祭さんより断捨離のお話を聞きました。コロナ禍において、講習会の開催も心配しましたが、感染防止に気を配り、守って

お話を聞くことが出来ました。

断=入ってくる物を断つ。 **捨**=家に以前からある不要な物を捨てる。 **離**=モノへの執着から離れる。



仕分け方法は、「必要なモノ」「不要なモノ」「迷うモノ」と3つに分け、「迷うモノ」を再度仕分けする。不用品は、☆必要とする人にあげる ☆フリマやリサイクル店へ ☆古い写真、ビデオはデジタル化する。思い出のある昔の着物は、洋服バッグなどにリフォームして楽しみながら処分しています。





杉浦会長の挨拶



松本康夫・小黒啓子 市議の方々



お正月の苔盆栽作り

令和3年12月26日(日) 高台協働センター



講師のお二人(直香園芸)



なかなかうまくいかない



多くの方々が参加されました



どんなもんだい!

地域たすけあい支援事業

協力員派遣実績 集計表



	派遣件数	延派遣人数	備 考
3月	1	1	水道修理
4月	5	10	病院付き添い
5月	16	20	病院付き添い、自転車修理、ズボン裾上げ、植木移動
6月	1	1	除草
7月	8	9	木の伐採、包丁研ぎ、ドア修理
8月	3	3	自転車修理、買い物、ゴミ出し
9月	5	5	草取り、包丁研ぎ
10月	7	7	包丁研ぎ、木々の伐採、植木手入れ
11月	1	2	植木の手入れ
12月	7	8	包丁研ぎ、買い物、戸修理他
1月	6	6	ゴミ出し、包丁研ぎ
2月	15	15	ゴミ出し、ズボン直し、病院付き添い
合計	75	87	

住吉わくわく 町民ウォーキング

R3.10.16

受付



認知症声掛け訓練



住吉墓苑南古墳

和合GOチャレンジ大会 てくてくスタンプラリー

R3.10.17

さあ始めましょう



狙いを定めてチャレンジ



まずはひと休み？





やわらぎの会（認知症について）



グラウンドゴルフ

サロン活動

住吉

和合



やわらぎの会（ミニ門松づくり）



子育て広場

昨今の社会に想いを寄せて

会長 杉浦 嬉子

このところでは、ウクライナ国の惨状、収束が見えないコロナ禍、また東北地震の悲惨な姿等と暗い話が続いています。しかしトンネルの向こうには、大なり小なりの光があります。光を求めるには、並みたいではありませんが、私達みんなで努力しなければなりません。

しかし暗い中にも春は訪れ、各所で明るい卒業式の姿を見られました。私達の自治会は、2年前から子ども達の登校時に挨拶運動を始め、暑さ、寒さの中、子ども達と「おはよう、気を付けて行ってらっしゃい」「おはよう、行きます」と毎朝元気な声を交わして、子どもさん達からも元気をもらい、朝のスタートです。卒業生からは「毎朝ありがとうございました。お陰で卒業です」の言葉をいただいた時は、目頭の潤む思いでした。卒業当日の姿も見ることができました。

社協行事を振り返ってみると、コロナ禍で十分な行事は出来ませんでしたが、おもしろ漢字・苔盆栽・ウォーキング・認知症の方への接し方・正月飾り、断捨離等、例年にないことが、感染防止に努めながら遂行されたことを、皆さまのご協力の賜ものと感謝しております。

来年度の予定

通常総会

日時：令和4年5月13日(金)午後1:30～

場所：高台協働センター 1階ホール



皆様には、住吉・和合地区社協活動に、この1年間ご支援ご協力いただき、誠にありがとうございました。

本年度もコロナ禍のために、計画した事業も思うように出来ませんでしたが、感染予防を万全にして、例年にない「町民ウォーキング」「正月用苔盆栽作り」他を楽しみ、「断捨離のお話」を聞いた時は目からウロコでした。お陰様でここに本年度2回目の社協だよりを発行することが出来ました。

早くコロナが収まり、楽しいイベントが沢山出来ることを期待しています。

(高須)